

地域アンジェロ・ヴェンチャーの芽(83)

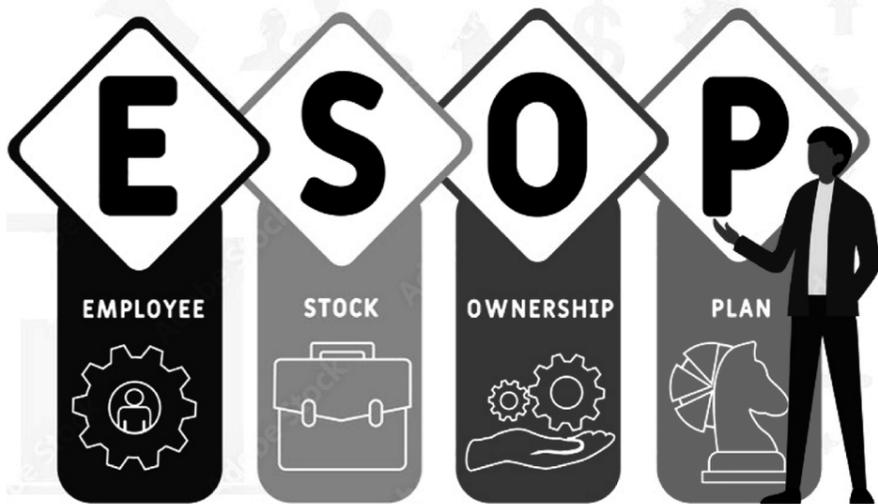
京都大学名誉教授 本山美彦

種子をめぐる勢力(29)

米国ESOPが再評価されている

ESOP(Employee Stock Ownership Plan)とは、企業が「イソップ」と発音。従業員株式保有制度(が、経営陣と従業員とを親密に結びつける目的のためには、もともと良い施策であると、官民あけて推奨されている。

ESOPとは、企業が自社株を労働組合に譲渡し、労働組合が自社株の所有者として、自社への一定の経営参加権をもつように工夫された制度である。このプランは、法律家・経済学者の「ルイス・ケルソ」(Louis Kelso, 19



ルイス・ケルソ

13-1991)によつて考案され、ベトナム戦争で疲弊した米国社会の国民の心に訴えるべく提唱された。これは、当時の共和・民主両党の上下両院議員たちによる議員立法であった。

党派間の協力

1970年代は、米国民の反政府運動が高揚していた時代である。その運動を鎮静させるべく、米国の政治家たちは党派を超えて、国民が一体意識を持てる国家像を模索していた。



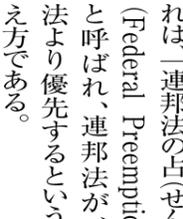
ハリソン・ウィリアムズ

党派の固定的な対立に苦しみ現在と違つて、とにかく対立を克服しようとしていた気運が政治家たちにはあった。この法案の最高的重要人物は、共和党ニューヨーク州選出の上院議員「ジェイコブ・ジャヴィッツ」(Jacob Javits, 1904-1989)であった。彼は、ERISA法の「祖父」と見なされ



ジョン・デント

「ジョン・デント」(John Dent, 1908-1988)が、下院に最終的なERISA法案を提出した。同じく下院の共和党・イリノイ州選出の議員「ジョン・アーレンボーン」(John Erlenborn, 1927-2005)は、法案成立に必要な「連邦法による州法の無効化」を主導した。これは、「連邦法の占せん」(Federal Preemption)と呼ばれ、連邦法が、州法より優先するという考え方である。



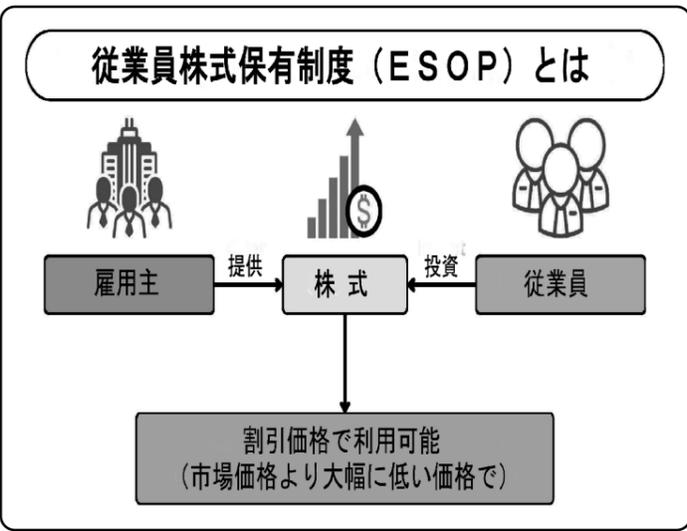
ジェラルド・フォード

彼ら4人の活躍もあって、ERISA法案は、「シールド・フォード」(Gerald Ford Jr, 1913-2006)大統領により署名され、1974年9月2日に成立した(<https://www.cannor.jp/files/lhs/2045/202404051149314132.pdf>)。



ジョン・アーレンボーン

米国には、ESOPを現在にも適用することを目指す「全米従業員所有制協会」(National Center for Employee Ownership=NCEO)という組織がある。このNCEOの調査によると、2020年時点で、ESOPは、全米で6467機関があった。うち、上場企業は580機関しかなく、非上場企業が5887も占めていた。上場企



ジェイコブ・ジャヴィッツ

彼は、1967年に最初な改革法案を推進した。下院では、民主党・ベン

言芸 提文

・弾圧に 負けぬ心が 灯を継ぐ(荒馬宗介)
 ・アメリカに 帝国主義を 見る思い (花より談合)

~投稿歓迎~
 厳しい状況下ですが、人間の強さと希望を信じる事が、未来への希望に繋がっているのです。アメリカの外交政策や軍事行動、経済的影響力拡大は、まさに帝国主義そのものです。それに付き合っている日本も同様に見られています。

吉野建設株式会社

オールジャパン労働組合

電話(06) 68091634

関西生コン関連経営者会

悩み事相談、中小企業問題、労働問題などご連絡ください。秘密厳守いたします。

関連団体を支援する会

KU

社会資本政策研究会